

匠 及川氏の新作がついにヴェールを脱ぐ!?

ラジコンワールド

R/C WORLD

特集

知ってないとヤバイ!? 2007年の新トレンド

今チェックすべき R/Cギア!

No.135
2007 March
定価 680yen

3

完成度さらにアップ! 最新ブラシレスシステム
夢のパワープール!? リチウムポリマー・バッテリー
ついに大台へ突入! オーバー4500mAhバッテリー
だからスタンダードになる イージーブロック・エンジン



無制限カスタムでどこまでも遊ぼう!!
もっとタムテックギア!

XRAY NT18T

問い合わせ/セントラルアールシー phone 072-239-6565
text / K.Hamano 浜野賢一
photo / Y.Noguchi 野口祐一

“GAS POWER”
最小のトラギー
ついに日本上陸!!



ファニーな雰囲気 専用ボディも付属

実車レーシングトラックをモチーフとした専用ボディが付属。低くかまえた精悍なフォルムが好印象。

Specification

全長	208mm
全幅	178mm/180mm (F/R)
ホイールベース	150mm
タイヤサイズ	58×30mm
全備重量	690g
価格	4万6725円



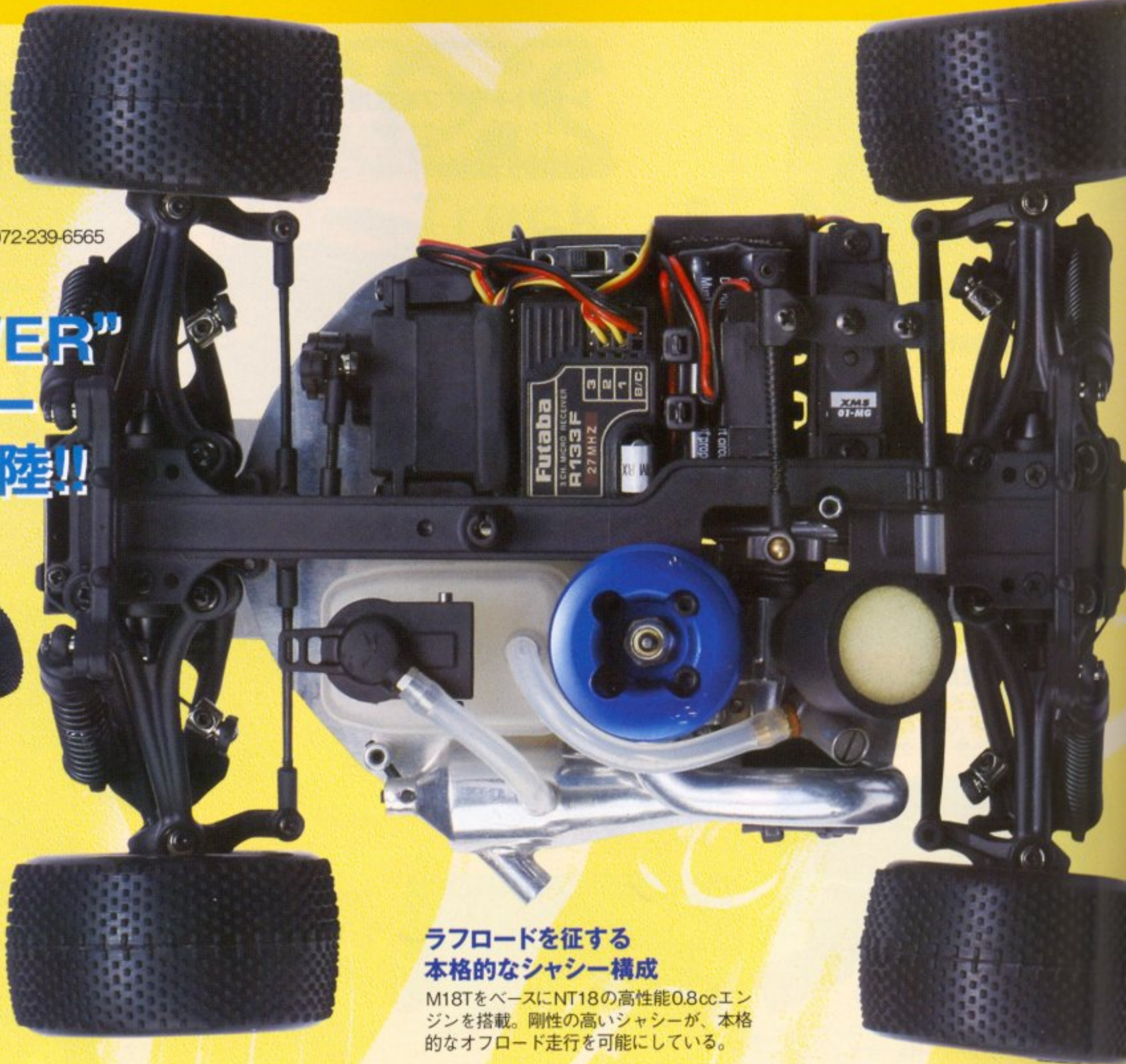
クラスを超えた 本格仕様

7075ジュラルミンシャシーをはじめ、各部を本格仕様で武装したNT18T。クラスを超えた迫力の走りに期待したい!

世界に先駆けて18分の1GPモデルのリリースを開始したX・RAY。同社のNT18が生み出すパフォーマンスは強烈そのもので、内外を問わず多くのファンを魅了してやまない。そんなパイオニアメーカーから、今度は迫力のトラギーモデルが発表された。

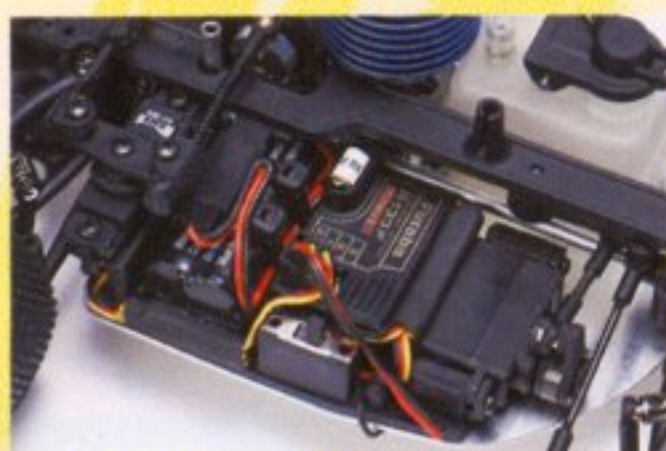
NT18Tと名付けられたそのモデルは、既存のNT18とすでに発表されているM18Tを合体させたような仕様でまとめられている。駆動系はシャフトドライブ4WDを採用し、シャシーのピッチング剛性を高めるダブルデッキ構造を採用。ロングスパンのサスアームは大容量オイルダンパーで支えられ、前後スタビライザーも標準で備わるなど、クラスを超えた本格装備が最大の魅力だ。

国内での発売時期は未定とのことだが、ファンの関心も高いだけに、今後の展開が楽しみなモデルといえるだろう。



ラフロードを征する 本格的なシャシー構成

M18TをベースにNT18の高性能0.8ccエンジンを搭載。剛性の高いシャシーが、本格的なオフロード走行を可能にしている。



高性能メカを採用

金属ギヤを採用したマイクロサーボと専用受信機バッテリーの高性能R/Cメカが標準装備となるセットも用意される。



サスペンション

前後のサスペンションはダブルウィッシュブーンを採用。駆動系各部にはボールベアリングを標準装備する。



一次減速部

スパー&ピニオンギヤは、強度に優れたスチール製を採用。オフロード走行時の信頼性を高めている。



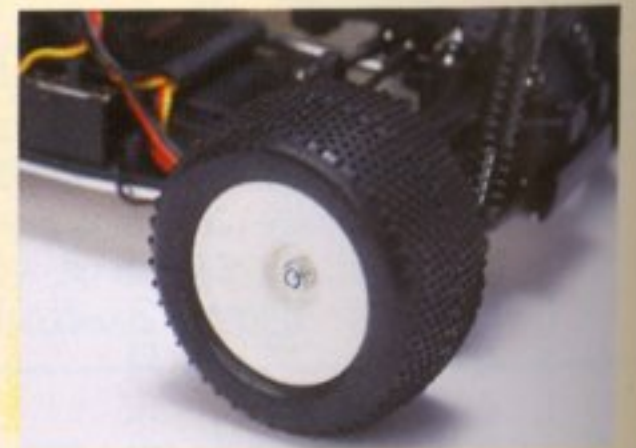
搭載エンジン

排気量0.8ccのエンジンを標準装備。専用のマフラー&マニホールドで、圧倒的なパフォーマンスを生み出す。



オイルダンパー

前後の足周りには、大容量を誇る高性能オイルダンパーを装備。ストロークも十分に確保し、安定感の高い走りを可能にする。



ハイグリップタイヤ

前後に備わったタイヤは、幅広い路面に対応したスモールピンスパイク。強度に優れたディッシュホイールとの組み合わせだ。